

子供×高齢者 ～世代を超えた繋がり～

独居老人問題や核家族化問題が進んでいる中、子供や高齢者が関わることは大切だと考えている。

子供と高齢者が同じ建物で交流することは双方にメリットがある。子供にとってのメリットは、高齢者と関わることにより思いやりの心の大切さ、挨拶やマナー、高齢者の知恵や知識を学ぶことができる。高齢者と関わる場面が少ない中、これらを学ぶことができるのは重要だと考える。高齢者にとってのメリットは、子供と関わることで一日の活動量が増えることや、話を多くすることで脳の活発化が期待でき、認知症の予防にもつながる。そして、子供を守り育てようとする役割意識が生まれ、人のために役に立っている存在価値を再認識し、生きがいを持てるようになるだろう。このことから、世代間を超えた交流ができる「幼老複合施設」を子供と高齢者が多く集まる東温市総合公園に建設することを提案する。

東温市総合公園に建設する理由としては、園児が遊ぶことのできる公園、運動会などを開催することができる多目的グラウンド、高齢者が軽い運動をすることができるツインドームなどがあるからだ。また、カフェや地域交流スペースを建設することで、休憩の場としての利用と地域活動の促進を促し東温市の活気向上にも繋がると考えられる。



遊戯室

0～2歳・3～5歳で使用する遊戯室が変わる
3～5歳が使用する遊戯室は式典・発表会にも活用される



保育室・乳児室

乳児室は0～1歳児が使用する
保育室は2歳児以上が使用する



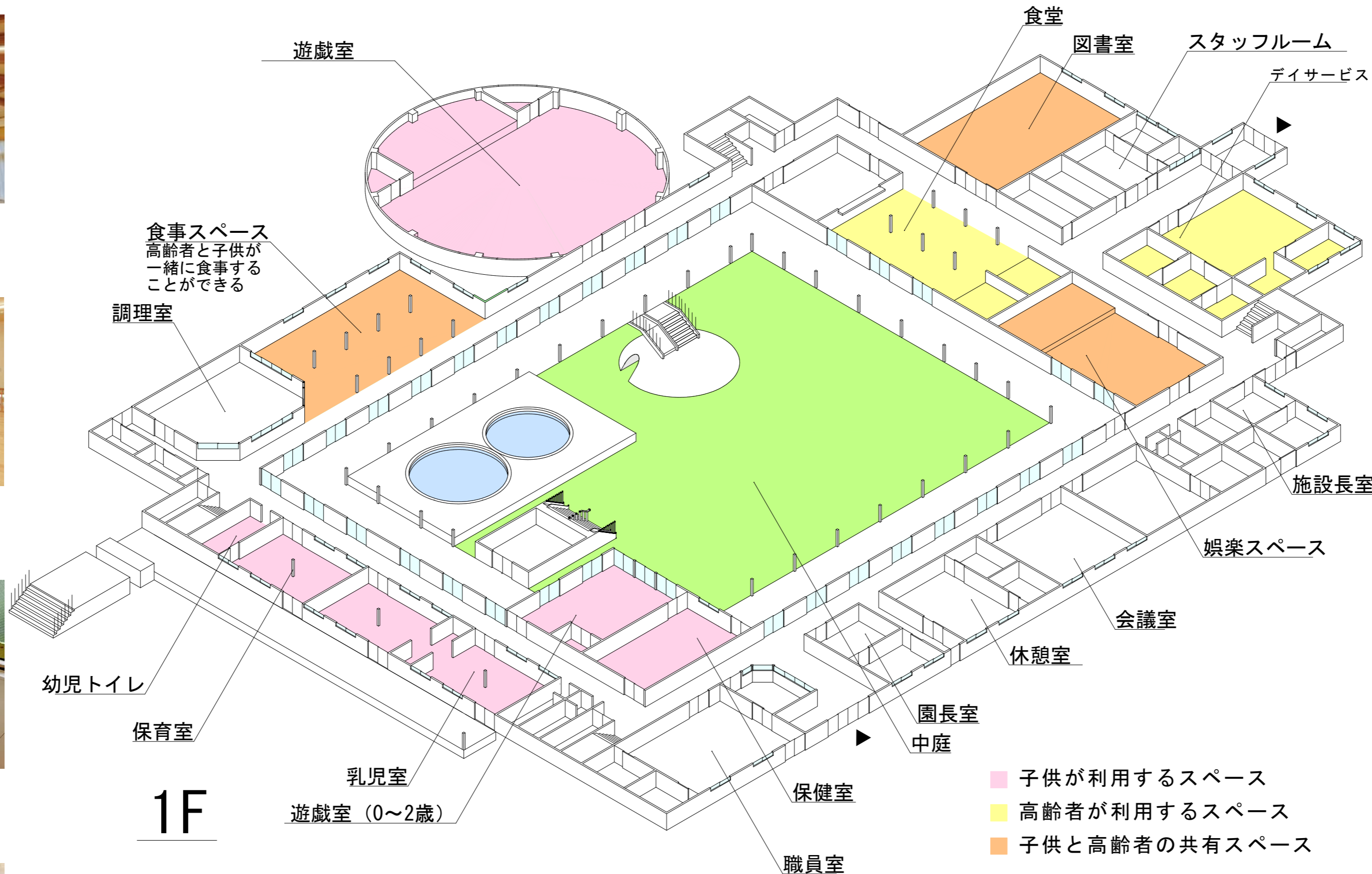
幼児トイレ

幼児がトイレをする際、ケガをしないかなど安全確認のため保育士の目が行き渡るようドアの高さなどは低くする



調理室

実際に調理している場面を
幼児たちが見学することができる



娛樂スペース

幼児が高齢者から
あやとりや将棋など昔ながらの遊びを
教えてもらうことができる



中庭

中庭は芝生のため、幼児が転んだ時のケガが減る
一年中緑のきれいな園庭を楽しむことができる
段差がないため、高齢者にも安全である



デイサービス

体操や食事、入浴などのサービスを受けられる
利用者が自宅で自立した日常生活を送ることが
できるように支援する



食堂

部屋でも食堂でも食事をすることができる
面会に来た家族とも一緒に食事ができる
座敷もある

はじめまして、「いのとん」だトン！
自然の守り神として東温市に住んでいる白いイノシシと云われていたり血ヶ嶺の化身という噂もあるトン・・・。
ボクは公務員で「東温市 産業建設部 地域活力創出課 観光物産宣伝特命課長」だトン！
東温市役所をはじめ、東温市内・県内外で東温市のPR活動をすべく、日々ゆる～く働いているトン！
今回はこの幼老複合施設について紹介するトン！



いのとん

東温市総合公園



ハロウィンの森



芝生公園



ツインドーム



多目的グラウンド



水辺のテラス

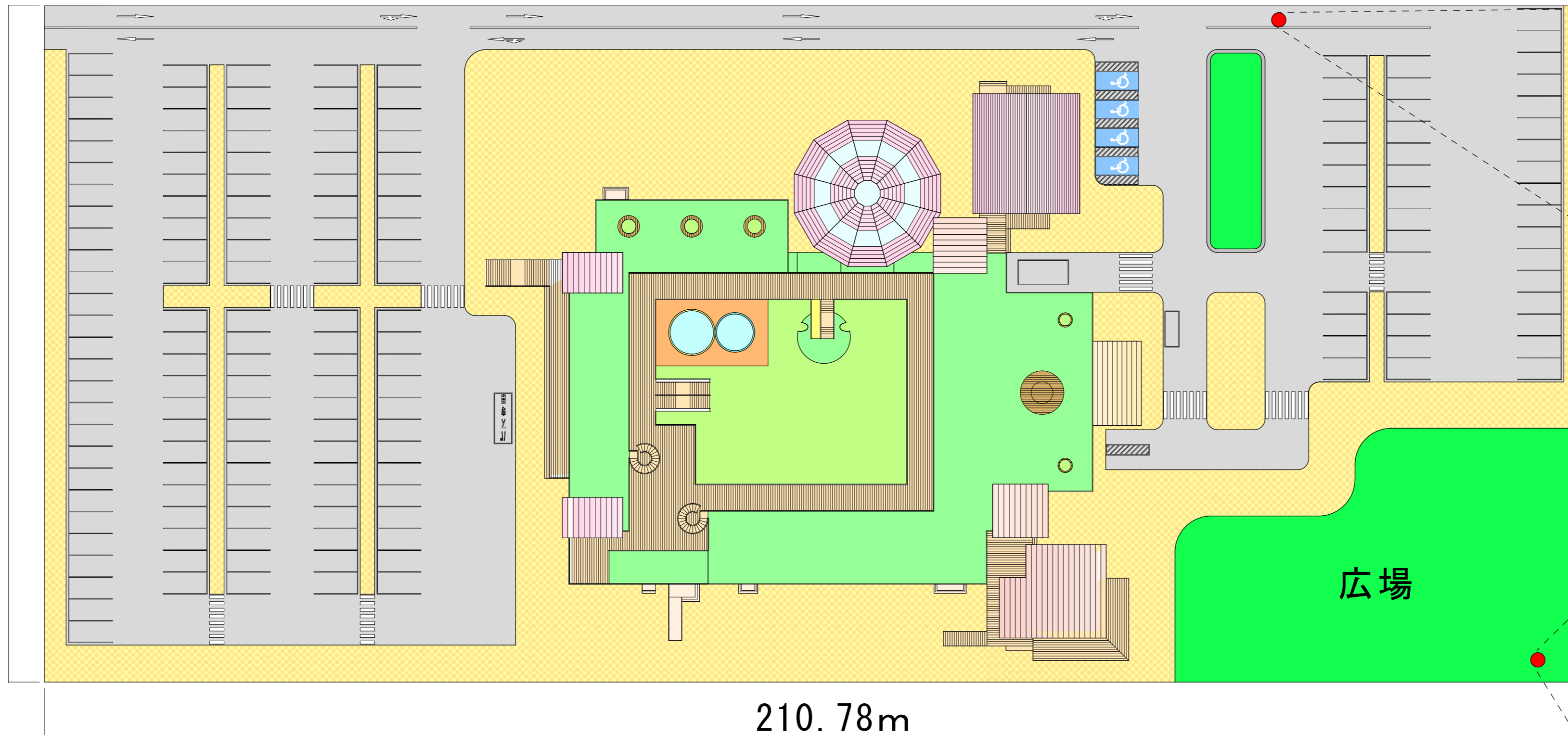
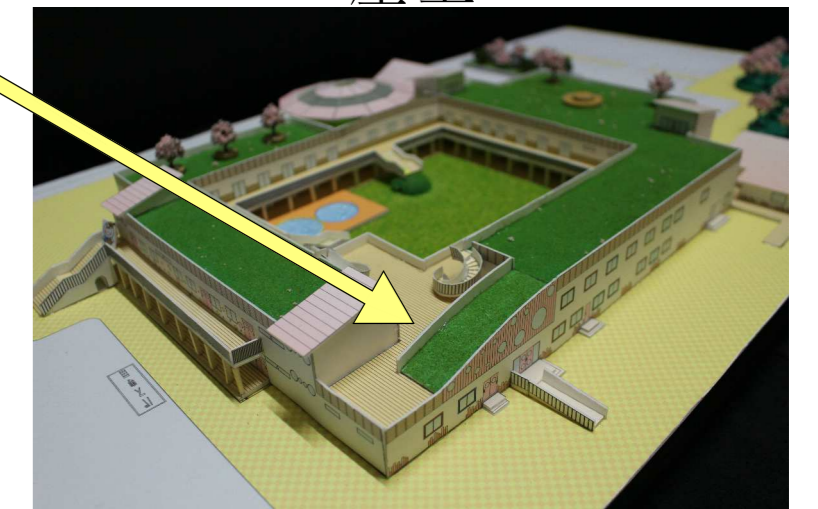


幼児公園

屋上から2階までが坂になっているため芝滑りをする事ができる!



屋上

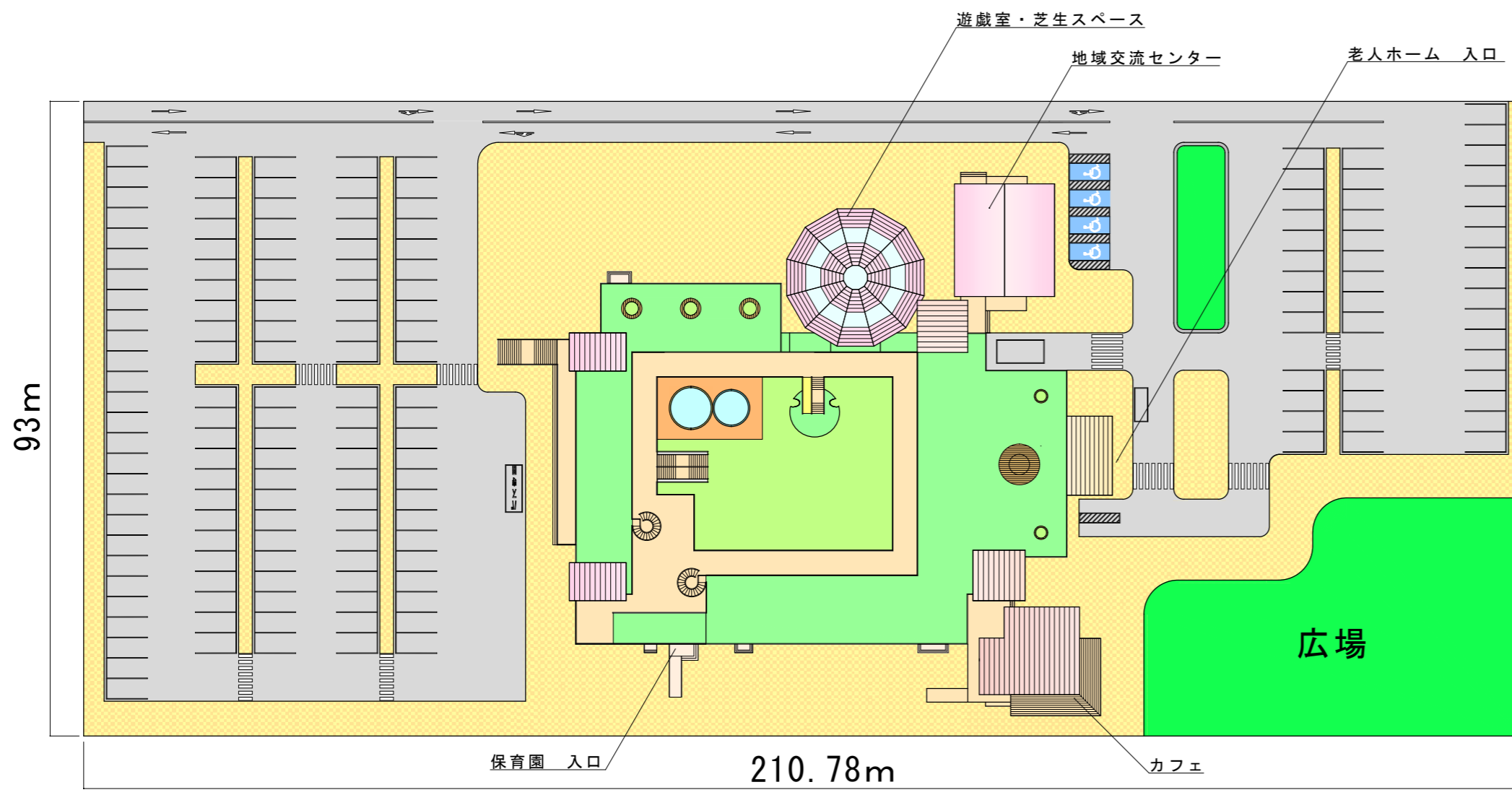


93m

210.78m

広場

配置図兼屋根伏図 1/500



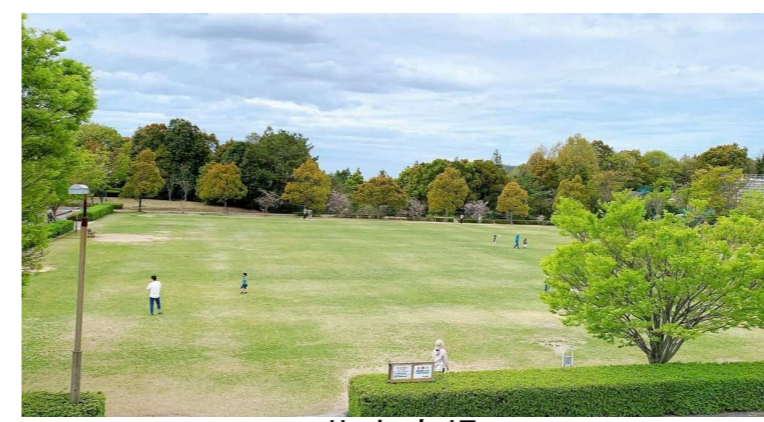
配置図兼屋根伏図 1/500



敷地周辺概要



ハロウィンの森
爽快な眺めが楽しめる空中公園
自然の地形を活かして山の斜面に作られ
子供から老人まで家族全員で楽しめる



芝生広場
ボールやバドミントンなど
広い敷地で遊ぶのに最適
健康器具などもある



ツインドーム
トレーニングルームや体育施設を充実させた
スポーツ・レクリエーション施設
地域の皆さんとの交流の場として笑顔が広がる



多目的グラウンド
野球・ソフトボール・サッカー・陸上競技などに
使用できる。コンクリート座席（500人）
芝生スタンド（2000人）

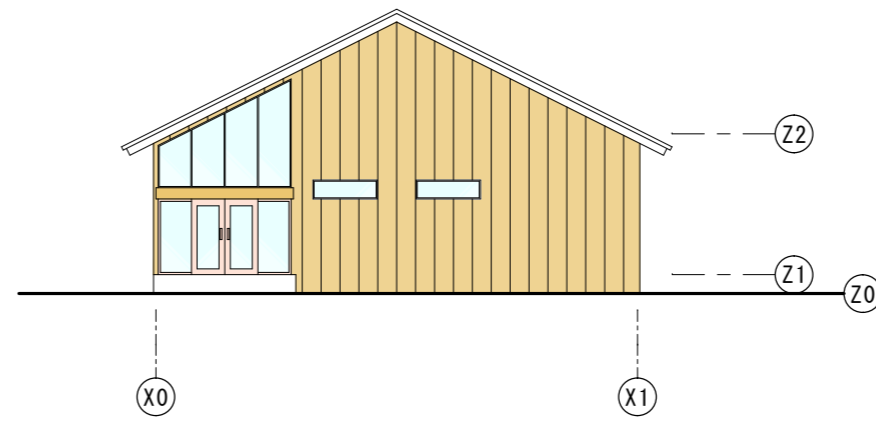


水辺のテラス
年に数回イベントが開催される
近年では45店以上が水辺のテラスに出店した

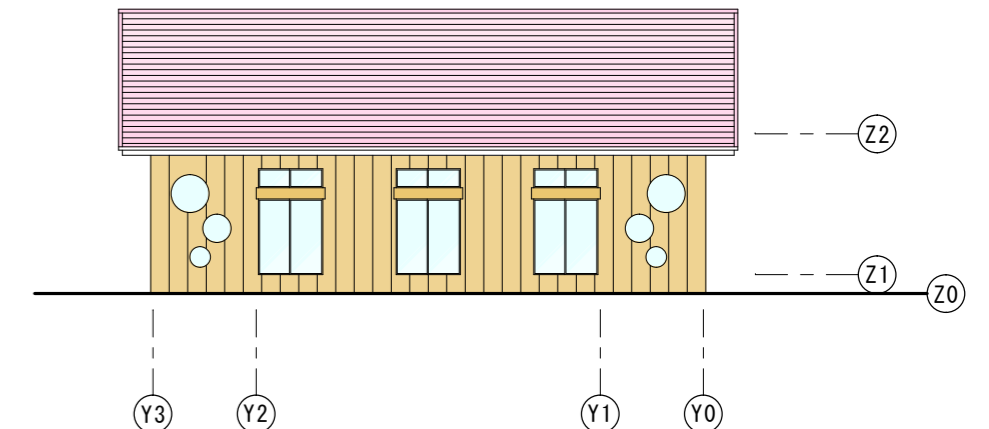


幼児公園
対象年齢は3～6歳
起伏のある半透明の水色の大きな滑り台が
子供たちの好奇心をかき立てる

地域交流センター



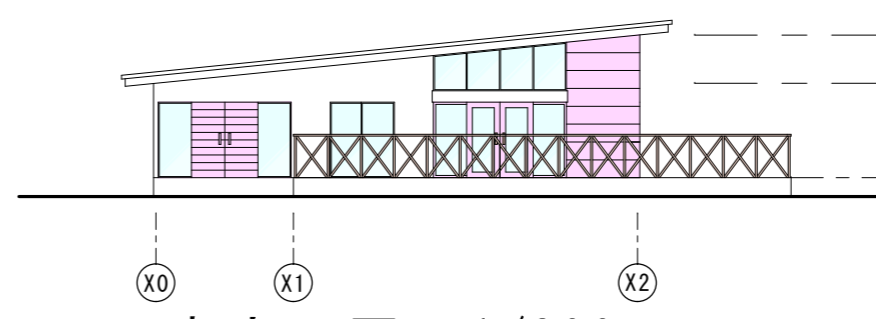
南立面図 1/200



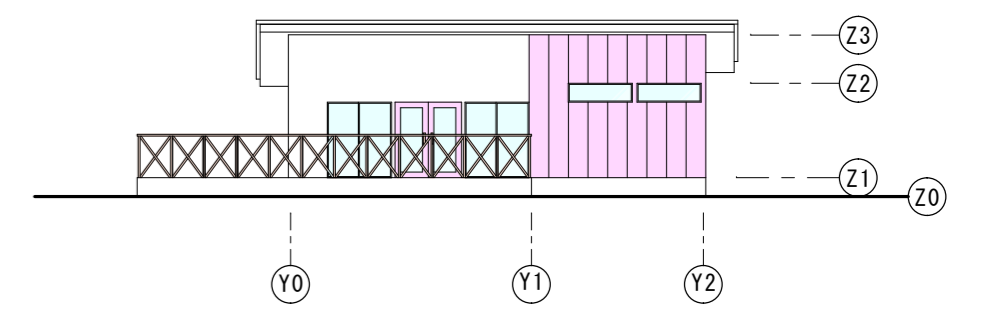
西立面図 1/200

地域交流センターは、子供から大人、老人まで誰もが集い憩える場として、地域活動や世代間交流、親睦を促進するための施設だ。様々な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気づき相手の気持ちを考えて関わったり、自分が役に立つ喜びを感じ地域に親しみを持つだろう。

カフェ



南立面図 1/200

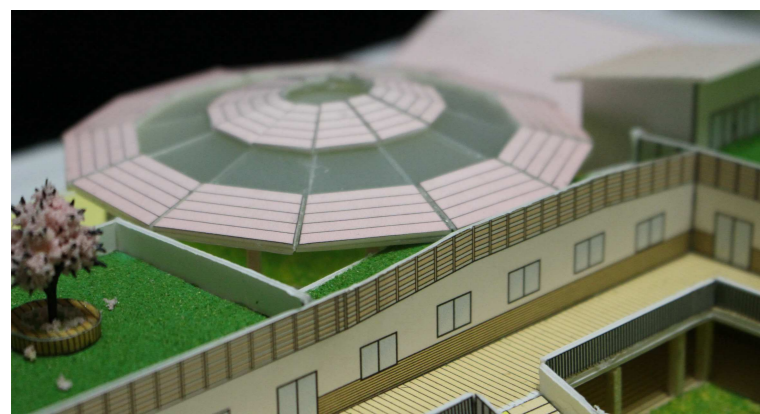


東立面図 1/200

このカフェは、幼老複合施設の職員はもちろん、老人ホームに入居している方、東温市総合公園に遊びに来た人も利用することができる。ほっと一息つけるようなカフェになっている。ぜひふらっと立ち寄っていただきたい。

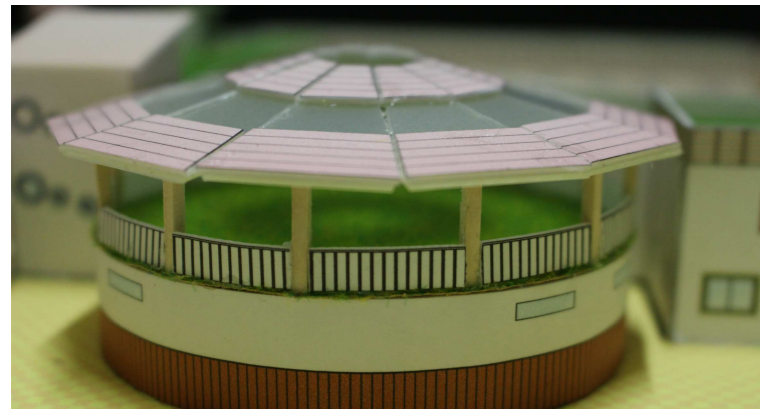
面積表

～幼老複合施設～		～カフェ～	
1階床面積	2303.91㎡	延べ床面積	125.41㎡
2階床面積	2012.67㎡	建築面積	125.41㎡
延べ床面積	4316.59㎡		
建築面積	2303.91㎡		
～地域交流センター～			
敷地面積	19602.54㎡	延べ床面積	188.79㎡
建ぺい率	13.35%	建築面積	188.79㎡
容積率	23.62%		



遊戯場・芝生スペース

1階は遊戯場、2階は芝生スペースとなっている
屋根にはガラスを多く設けることにより
日光をたくさん取り入れることができる



遊戯場・芝生スペース



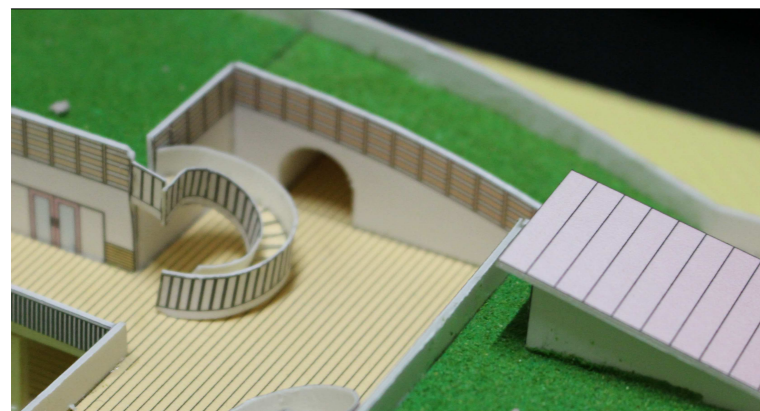
フリースペース

みどりのさか



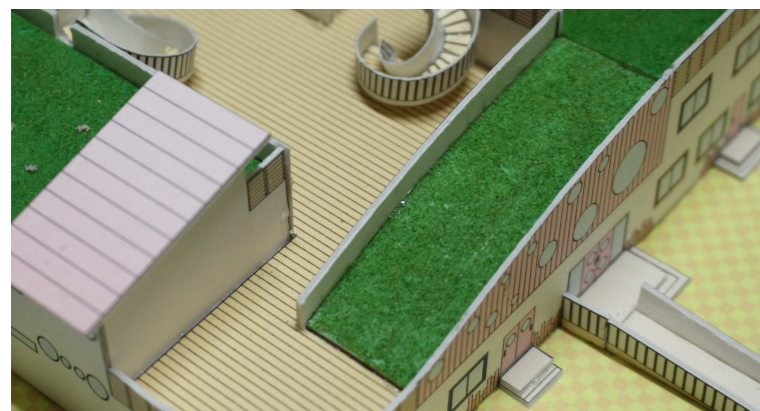
共有・交流スペース

幼児と高齢者が交流することができるスペース
レクリエーションやイベントを行う



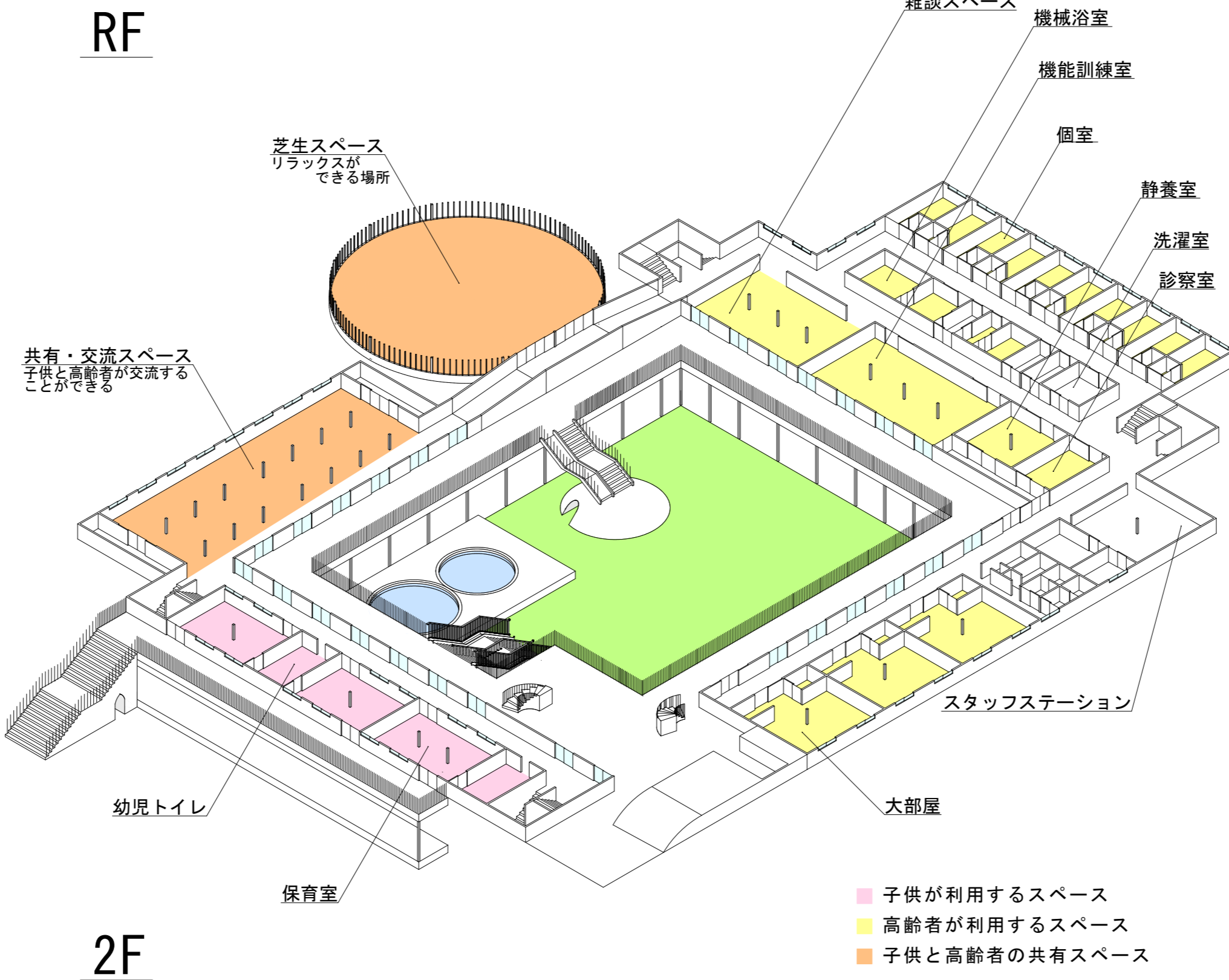
フリースペース

螺旋階段は屋上につながる
坂の下に数人程度入れる穴があり
秘密基地のように楽しめる



みどりのさか

屋上から2階にかけて坂になっている
芝滑りをする事ができる



雑談スペース

入所者が集まり雑談するスペース
個室に入所している人とも
コミュニケーションをとることができる



診察室

入所者に対して健康管理及び療養上の
指導を行うために、医師が配置されている



機能訓練室

歩行訓練や関節可動域訓練などの
身体機能の維持を目的とする訓練を
行うスペース



個室

プライバシーを確保することができる
体調の変化に気づきやすく体調管理をしやすい



大部屋

1部屋4人まで入所することができる
コミュニケーションがとりやすい